

# うみ か ぜ 海 風

御前崎港管理事務所だより 73号 (H27.4)

## 御前崎港管理事務所長あいさつ

新年度の御前崎港は新外貿コンテナ航路の就航という、明るいニュースから始まりました。

島国日本では輸出入の殆どを海上輸送が担っています。そのため、「ものづくり県静岡」にあって、御前崎港はなくてはならない貿易港なのです。

また、富士山を望む人工海浜「御前崎マリナーパーク」、県下最大の海水浴場「静波海岸」など、海洋レジャー施設も充実していますので、是非お出掛け下さい。

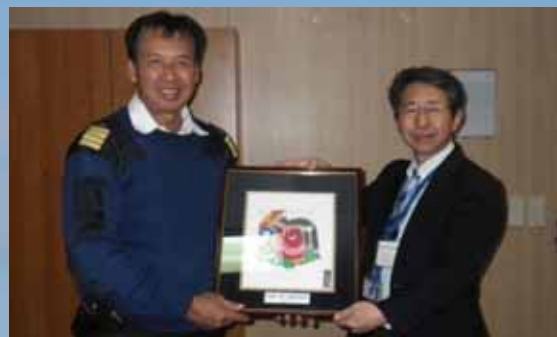
静岡県中西部の発展のため関係する皆様と共に努力して参りますので、ご支援をお願いします。

御前崎港管理事務所 所長 進藤弘之

## 新航路開設

平成27年4月から日本とタイ・ベトナムを結ぶ新たな航路が開設されました。これにより、御前崎港と世界を結ぶコンテナ船の航路は全3航路となりました。

初入港となった4月10日には歓迎訪船を行い、当事務所長から船長に記念の相良風を贈呈しました。



## コンテナクレーン安全講習会開催

3月9日(月)当事務所会議室にて御前崎港内で荷役に従事している方々を対象にコンテナクレーン安全講習会を開催しました。クレーンメーカーの技術者を招き、強風時における事故防止対策について再確認するとともに、安全についての知識を深めていただきました。今後も安全第一で、事故のない荷役を行っていきます。



## エコパーク便り

エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。

### ガザニア

キク科ケンショウギク属の多年性植物です。名前は、アリストテレスなどのギリシャ古典書物をラテン語に翻訳したガザに由来しています。由来の気難しさとは違い、花期が長く花色も多様で楽しめます。エコパークではマツバギクと共に輝きを増しています。



### 園内倒木防止作業

エコパークでは、今年に入り御前崎特有の強風が吹き荒れました。倒木が桜の木を直撃した為、園内を点検し倒木の恐れのある木の伐採をしました。カイズカイブキや柳を伐採し風の通りが良くなりました。



御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1  
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp  
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



New Public Engineering for SHIZUOKA

いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



マリンパーク御前崎

# うみかぜ 海風

御前崎港管理事務所だより 74号 (H27.5)



静波海水浴場

## 高速ジェット船運航(御前崎～伊豆大島)

4月25、26日(土・日)東海汽船(株)により高速ジェット船を利用した、御前崎港と東京都の伊豆大島とを結ぶ日帰りツアーが実施されました。このイベントは2日間限定で実施され、普段なかなか行くことができない伊豆大島へ行けることから、大変多くのお客さんで賑わいました。



御前崎～伊豆大島間の航路約110kmを  
最高速度約80km、2時間弱で結ぶ



25日着岸「セブンアイランド大漁」



26日着岸「セブンアイランド友」

## さがら草競馬大会

日本で唯一の砂浜周回レースとして知られる草競馬大会「第39回さがら草競馬大会」が、4月26日(日)にさがらサンビーチで行われました。砂煙をあげて疾走するサラブレッドの雄姿に、集まった観客は歓声を上げていました。



## エコパーク便り

エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。

### スバラキシス

アヤメ科の球根植物です。南アフリカ原産で人目をひくエキゾチックな雰囲気の花を咲かせています。別名をスイセンアヤメと言います。

### 平成27年度総会

御前崎エコクラブの総会が4月26日に開かれました。山本会長から活動内容の説明と決算報告があり、今後も地域や県との連携を密にし、協働活動を進めたいとの表明がありました。



御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1  
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp  
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



New Public Engineering for SHIZUOKA

いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部

# うみかぜ 海風

御前崎港管理事務所だより 75号 (H27.6)

マリンパーク御前崎

相良港シーサイドパーク

## 御前崎港視察会開催

5月25日(月)御前崎港の利用促進を図るため「御前崎港視察会」(主催者：御前崎港ポートセールス実行委員会)を開催しました。県内外から荷主企業、船会社及び海貨事業者等の港湾関係者205名に参加していただき、コンテナ荷役の実演見学など御前崎港のPR活動を行いました。これからもより一層皆様に御前崎港を利用していただけるよう努力してまいります。



←午前、御前崎グランドホテルにて御前崎港の概要説明・意見交換会を行いました

→午後は、西埠頭の国際コンテナターミナルにてクレーンを使用し荷役の実演を行いました



## みなとかつお祭り



↑市場は大勢の人でにぎわいました ↑ミニ水族館は子供達に大人気でした



5月23日(土)に御前崎港の南駿河湾漁業協同組合市場(旧御前崎漁協)にて、「第5回御前崎みなとかつお祭り」が開催されました。かつおや生しらすなどの近海で取れた新鮮な魚を販売するコーナーには長い列ができ、あっという間に完売しました。また、魚を触ることもできるミニ水族館も開かれ大人だけでなく子供も楽しめるイベントとなりました。

### エコパーク便り

エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。

#### エンジェル・トランペットが開花しました



ナス科・キダチチョウセンアサガオ属エンジェルといいながら有毒な成分をふくんでいるので触れないことが大切です。花言葉の一つに「偽りの魅力」があります。なるほどピッタリの言葉ではないでしょうか。

#### 遊歩道に砂利を敷きならしました



御前崎市のまちづくり活動補助を受け、3年目の今年は、遊歩道に砂利を敷きました。園内の散策がさらにしやすくなりました。是非、足を運んで散策してみてくださいはいかがでしょうか。

#### 今年も咲きますリュウゼツラン



50年に1度しか咲かないといわれている「リュウゼツラン」が今年はなんと5株も咲きそうです。高さは6メートルほどに成長し、7月にば開花する見込みで、今から5株の共演が楽しみです。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先：御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1  
電話：0548-63-3213 FAX：0548-63-2173 メールアドレス：omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp  
ホームページ：http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部

# うみかぜ 海風

御前崎港管理事務所だより 76号 (H27.7)

マリパーク御前崎海水浴場

相良サンビーチ海水浴場

## 海水浴場海開き

6月30日(火)の静波海水浴場を皮切りに、7月1日(水)に相良サンビーチ、7月11日(土)にマリパーク御前崎が海開きしました。マリパーク御前崎では神事後、地元の子供たちによるマダいの稚魚の放流が行われました。待ちに待った海開きとあって訪れた方々は波打ち際で水を掛け合ったり泳いだりしながら、夏の海を楽しんでいました。みなさん是非お越しください。



### マリパーク 海開きの様子

←海難事故ゼロを  
願い、神事が行わ  
れました

→放流されたマダ  
いの稚魚と放流の様  
子



## 水難救助訓練が実施されました

6月30日(火)にマリパーク御前崎で官民合同水難救助訓練が行われました。

ヘリコプターや水上バイクを使用した救助訓練や、地元の小学生が参加して水難事故安全教室が開かれました。



←漂流した船舶から乗員をヘリコプターにて救助する訓練

→水難事故安全教室では、ライフジャケットの着用方法や離岸流のメカニズム等について説明を受けました



## エコパーク便り

エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。

### カサブランカが開花しました



ユリ科・ユリ属

今年も純白のカサブランカの大輪が咲き、その姿は、ユリの女王といわれるように優雅さ気品を感じさせます。近づくとき甘い香りが漂います。

### 今年も咲きましたリュウゼツラン ~TV取材を受けました~



↑静岡第一テレビの放映



リュウゼツラン(原産地:南米メキシコ)が咲き始めました。成長が遅く花が咲くまでに50年程かかるとされており、咲いた後には枯れてしまいます。今年は、エコパークでも初めてとなる5本が同時に開花するため、TVニュースとして取り上げられました(静岡第一テレビ、NHK静岡)。是非、数十年に一度の花を見学に来園してみたいかたがででしょうか。(開花は8月中旬頃まで)

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1  
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp  
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



# うみかぜ 海風

マリンパーク御前崎海水浴場

御前崎港管理事務所だより 77号 (H27.8)

相良サンビーチ海水浴場

## “みなとオアシス御前崎”に認定されました

御前崎港が県内で3番目となる「みなとオアシス」に国から認定され、8月1日(土)にマリンパーク御前崎で開催された「御前崎みなと夏祭」で認定式が行われました。「みなとオアシス」とは、みなとを核とした住民参加型の取組やそれらが行われる施設を認定し、にぎわいの創出を図る制度です。今後“にぎわい交流・防災の拠点”として更なる活用が期待されます。



↑御前崎市が認定証を授与しました



【施設】  
なぶら館・海鮮なぶら市場、渚の交番、マリンパーク、津波避難タワー、耐震強化岸壁  
【取組】  
シーサイドピクニック、なぶら祭り、みなと夏祭、マリンパークマラソン

## にっぽん丸入港

7月28日(火)、30日(木)御前崎港西埠頭に客船にっぽん丸が入港し、太鼓演奏等により入港を歓迎しました。今回にっぽん丸は、はままつ少年の船として446人の子供たちを乗せ28日(火)に御前崎を出港した後、瀬戸内海を経て30日(木)に再び御前崎に再入港するという経路で航行しました。2泊3日の旅を経て帰ってきた子供たちは、一段とたくましくなった姿が見られました。



7月28日入港時



歓迎式典

## 花火大会！！

7月24日(金)に静波海水浴場において「静波海水まつり花火大会」、8月1日(土)にマリンパーク御前崎において「御前崎みなと夏祭」、8月10日(月)にさがらサンビーチにおいて「相良海上花火大会」が開催されました。

どのお祭りも好天に恵まれ、花火を楽しむ多くの人で賑わいました。

御前崎みなと夏祭→



↑静波海水まつり花火大会

裏面もご覧ください

## 海水浴真っ盛り！！

当事務所の管理する海岸では、3つの海水浴場があり、最盛期を迎えております。どの海水浴場も波の大きさが違い楽しみ方もいろいろです。個性の違う3つの海水浴場へ、夏の思い出づくりにお出かけください。海の家は、8月31日まで営業しています。



↑ 豪快な波が若者に人気の静波海水浴場



↑ ほどよい波できれいな砂浜が広がる相良サンビーチ海水浴場



～海上アスレチック「アクアランド」開催中～

↑ 静かな波でファミリーに安心な御前崎マリンパーク海水浴場

## 優良工事表彰

8月6日（木）に、平成27年度静岡県交通基盤部優良建設工事表彰式及び土木技術者研修会が島田市夢づくり会館で開催されました。当事務所は、相良港浚渫工事の（株）古川組静岡支店渡邊氏を優良技術者として表彰しました。



↑ 志田榛原地区で19者受賞



↑ 受賞した渡邊さん

## 予告：海王丸がやって来る！

8月14日～18日にかけて、海の貴婦人と言われる日本最大の帆船「海王丸」が御前崎港の中央埠頭に入港します。海王丸の雄姿をぜひ見に来てください。

\*\*\*\*\*スケジュール\*\*\*\*\*

8月14日（金）14時 入港

8月15日（土）13時 セイルドリル（迫力満点！）

8月16日（日）9時、13時 一般公開（会場受付）

8月18日（火）14時 登しょう礼（感動の出港儀式）



←5年ぶりの来港となる「海王丸」。日没からは船体のライトアップも楽しめます。

## エコパーク便り

エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。

### サルズベリが開花しました



サルズベリ属 ミソハギ科

サルズベリの名前の由来

紫微（シビ）・・・中国の唐代長安の紫微（宮廷）で多く植えられていたため

百日紅（ヒャクジツコウ）・・・比較的長い間、紅色の花が咲いているため

猿滑（サルズベリ）・・・古い樹皮が剥がれ落ち、新しい感触の樹皮がすべすべして猿が登ろうとしても滑り落ちてしまうため

それぞれの名前に由来があり、どれもぴったりですね。特に「猿滑」は、1度聞いたら、覚えてしまう名前ではないでしょうか。

### セミ



クマゼミ



アブラゼミ

園内はセミたちの大合唱で賑わっています。土の中で幼虫として約7年、地上で脱皮して、約2週間短い夏を思いっきり鳴いてほしいですね。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先：御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1  
電話：0548-63-3213 FAX：0548-63-2173 メールアドレス：omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp  
ホームページ：http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki



# うみかぜ 海風



客船「にっぽん丸」

御前崎港管理事務所だより 78号 (H27.9)



帆船「海王丸」

## 御前崎港親子見学会開催

8月21日(金)の県民の日に御前崎港親子見学会を開催しました。今年は親子22名が参加し船で御前崎港クルージングした後、普段は立ち入ることができない国際コンテナターミナルの中でコンテナクレーンを見学しました。怖がる親たちを横目に子供たちは地上約40mにある操縦席からの眺めに目を輝かせ、職員の説明に真剣に耳を傾けていました。



コンテナクレーン  
操縦席

「ふじ」



### 見学会の様子

←国土交通省業務艇「ふじ」に体験乗船し海上から港を見学

ヘルメットと安全帯をつけて準備完了。コンテナクレーンの操縦席は想像以上の高さです!!



## クリーン作戦の実施

8月13日(木)海王丸の寄港に先立ち、御前崎港清港会は「中央埠頭クリーン作戦」を行い、雨天の中約50人が参加し、きれいになった岸壁に海王丸を迎えることが出来ました。



←上屋周辺の草刈りや岸壁のゴミ拾いを行いました



## 海王丸入港

帆船「海王丸」が8月14日(金)から18日(火)にかけて御前崎港に寄港しました。15日(土)には、帆を広げるセイルドリル、18日(火)の出港時には、お別れの儀式登壇礼(とうしょうれい)が行われ、連日多くの人で賑わいました。

海王丸は、御前崎港を出港後、次の目的地である神戸港へと向かいました。

### 登壇礼(とうしょうれい)



←マストの上から「ごきげんよう」を巻きました

## エコパーク便り

エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。

### トックリランが開花しました



#### リュウゼツラン科・トックリラン属

50数年かけて咲くといわれるトックリランの花が、初めて咲きました。7月下旬よりクリーム色の花をつけはじめ、10月頃まで楽しめる予定です。めったに咲くことがないため、幻の花と言われています。是非、エコパークへ観賞にお出かけください。

### 花壇の草取りをしました



エコクラブのサポーターの鈴与隣の皆さんが、園内の草取りを行い、花壇がきれいになりました。日日草(ごきげんよう)が輝いて見えます。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1  
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp  
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



New Public Engineering for SHIZUOKA

いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部